

① p339.2L-6L ※資本主義の発生

- ・資本の蓄積は剰余価値を、剰余価値は資本主義的生産を、(この資本主義的生産は)商品生産者の手中に比較的大量の資本と労働力が現実にあることを前提とする。
- ・資本主義的蓄積に先行する一つの「本源的蓄積」(A スミスの言う「先行的蓄積」)を…その出発点として想定するほかない。

p339. 後 5L-

- ・この本源的蓄積は、経済学における一原罪(アダムのリンゴ)とほぼ同じ役割

p340.12L-

- ・この本源的蓄積の方法は、…ただ牧歌的でだけではなかった。※暴力的

② p341.12L-

- ・本源的蓄積は、生産者と生産手段との歴史的分離過程にほかならない。
※(二つの異なった種類の商品生産者)一方に貨幣、生産手段、生活手段の所有者、他方に自由な労働者。
※自由な労働者＝二重の意味において(生産手段からも自由である)

p341.後 3L-

- ・資本主義社会の経済構造は封建社会の経済構造から生まれてきた。

p342.4L

(農業)生産者を賃金労働者に転化する歴史的運動は、一面では農奴的隷属と同職組合強制からの解放として現れる。

③ p343.1L

- ・封建的搾取の資本主義的搾取への転化…その萌芽は14世紀および15世紀に、地中海沿岸都市で散在的に見られ、資本主義時代が始まるのは、ようやく16世紀から。
- ・この収奪の歴史は、国によって異なるが…典型的な形態をとるのはイギリスのみである。我々がイギリスを例にとるのもそのためである。
※市民革命…1642年ピューリタン(清教徒)革命～1688年の名誉革命→立憲君主制
産業革命…1760年代から本格的なイギリスの産業革命

第2節 農村住民からの土地の収奪

① p344-

- ・イギリスでは農奴制は14世紀には消滅し、…15世紀には巨大な自営農民が
※自営農民…一部は「余暇を利用して大土地所有者のもとで労働」「本来の賃金労働者階級(ただし耕地と小屋持ち)」

② p346-

(注192) 再び!!日本が登場…「日本は…はるかに忠実なヨーロッパ中世の像を示す。」
引用文 p344.後 3L 「臣下の数は、自営農民の数に依存していた。」
※情報源は幕末期最初のイギリス公使オールコックの『大君の都』とのこと。

③ p346-

- ・変革の序曲は…15世紀末から16世紀の最初の数十年間に起こった。
封建家臣団の解体が、無保護なプロレタリアを労働市場に投げ出した。
王権と大封建領主が、農民を暴力的に駆逐し、共同地を横領した。
- ・この原動力は…フランドルの羊毛工場手工業の勃興と羊毛価格の騰貴
※新しい土地貴族(地主的・資本家的貨殖家)の貨幣欲を刺激

p347.後 6L 「15世紀と16世紀との懸隔」

- ・イギリスの労働者階級は、何らの過渡的段階を経ることなく、その黄金の時代から鉄の時代に転落したのである。

p347.後 4L-348 立法はこの変革の前に驚愕した。

- ・人民の衰退・十分の一税の衰微→(王は) 荒廃した農場の再建、耕地と牧草地との比率を規定、…

④ p351-

- ・民衆の暴力的収奪過程は、16世紀には、宗教改革と教会所領の大規模な盗掠によってもたらされた(カトリック教会は土地の封建的所有者)

p354-

- ・「名譽革命」は、ウイリアム三世とともに、地主的および資本家的利殖者をも、支配者の地位につけた。…国有地の略奪、私有地への併合など(耕地を牧羊場に変え、農民を都市へと追いやった)

⑤ p356-

- ・立法は 150 年にわたる無駄な抗争を続けた。
- ・18世紀の進歩は、法律自体が人民共有地の略奪手段となったこと。この盗掠の議会的形態は「共同地囲込み法案」

p360.2L 共同地の横領と、それにともなう農業革命

p362-364 19世紀に至っては…「土地の清掃」(土地からの人間の掃き棄て)へ

- ・サザランド女公の「清掃」 p364.10L

p369 (注 220) ドイツでは「農民地没収」は、30年戦争後に行われ、1790年にいたってもザクセン侯国で農民一揆を引き起こした

⑥ p372(まとめ)

- ・教会所領の掠奪、国有地の詐欺的譲渡、横領的で仮借のない暴行をもって行われた封建的および民族的所有の近代的所有への転化、それはいずれも本源的蓄積の牧歌的方法だった。

それらは資本主義的農業ののために活動領域を征服し、土地を資本に合体させ、都市と工業の必要とする無保プロレタリアートの供給を創出したのである。

(参考) 囲い込み運動(エンクロージャーメント)

- ・15世紀から16世紀で続いた第1次エンクロージャー運動。17世紀後半から18世紀にかけて、同じような農地の囲い込みが行われ第2次エンクロージャーと言われる
- ・第1次と第2次では、囲い込みの理由と手段が異なる
- ・第1次…農民の離村と賃金労働者化(本源的蓄積)。第2次の際は農業革命に伴って商業的穀物生産が普及し、そのため農民の土地が囲い込まれる。第1次エンクロージャーは議会で禁止決議が出されるなど、一定の抑止が図られていたが、第2次になると社会的な反対もなくなり、議会が立法によってそれを促進するようになり、資本主義化が一気に加速することになる。